

文部省検定済
教科適用



幼奉唱歌

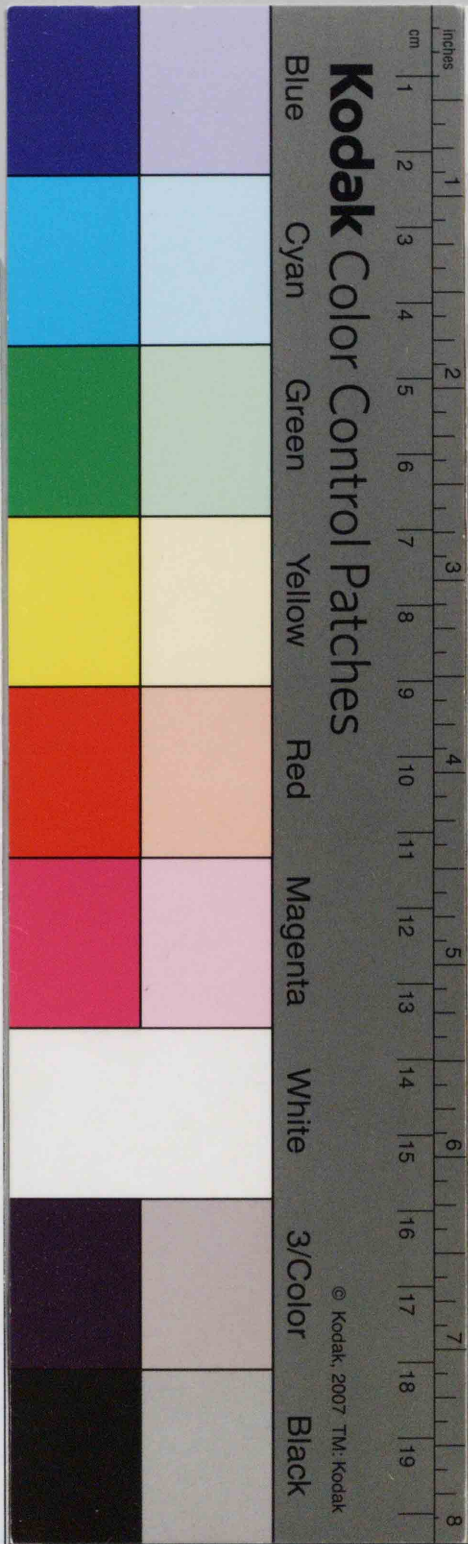
初編 下巻



40371

教科書文庫

4
760
31-1903
01304 49482



明治三十六年七月廿二日
文部省檢定濟
尋常小學校歌唱科兒童用

中央圖書館

教科
適用
幼
年
唱
歌

納所辨次郎
田村虎藏
共編

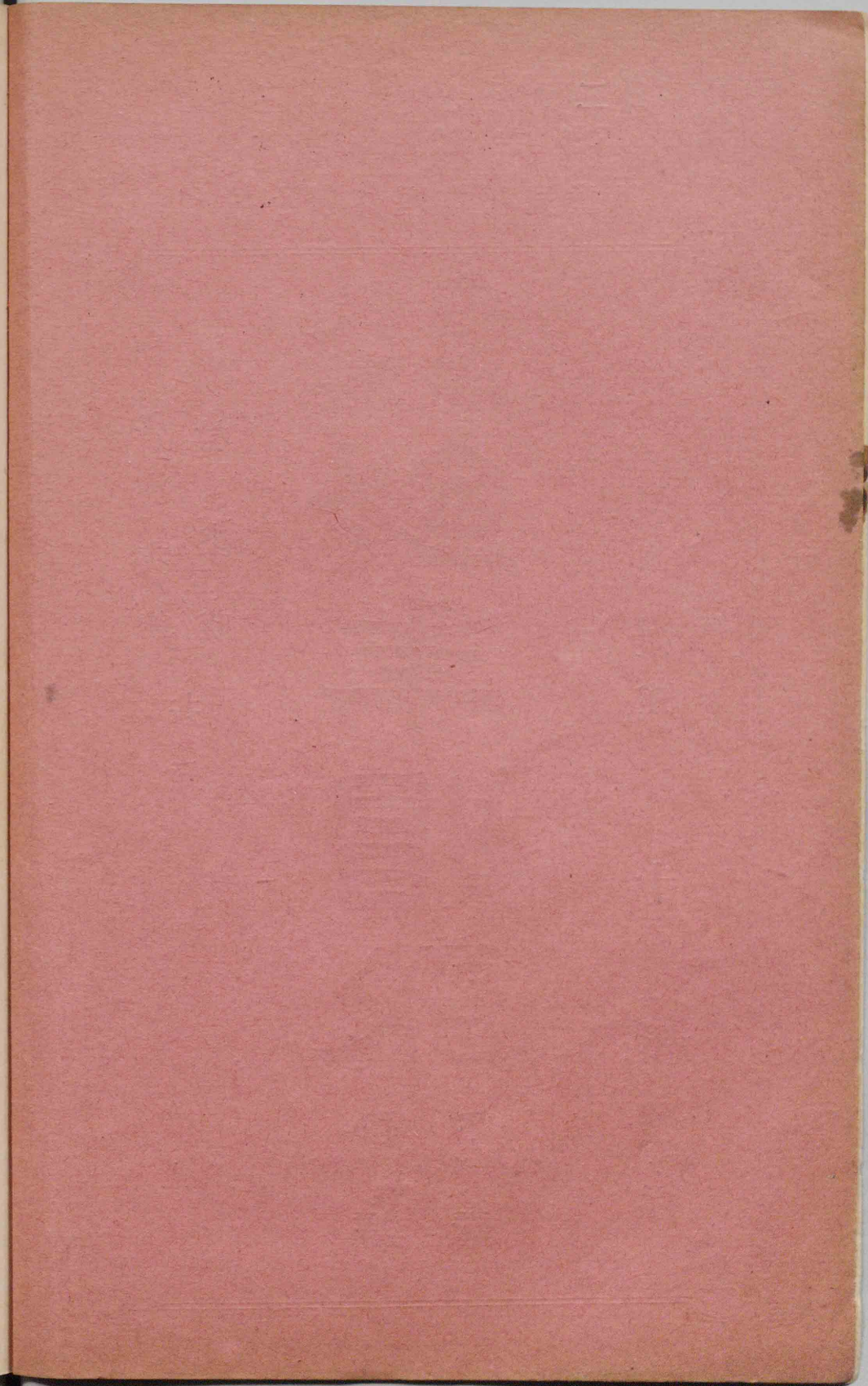
東京銀座
十字屋發行

初編
下卷

広島大学図書

0130449482





緒言摘要

本書は現今小學唱歌教授上に於ける一般の弊習を救済し、教育的教授上最も適切なる教材を供給せんが爲に、尋常第一學年より高等第四學年に至る迄、各學年各學期に配當し、順次編を追ひ卷を重ねて編纂し、以て教科書用に充てんとす。

一、題目、尋常科には、専ら修身、讀書科に關係を有する事項、及び四季の風物に因みて之を取り、高等科には、更に地理、歴史、理科等の教科に關係を有する事項を加へ、以て各教科の統一を完からしめんことに力めたり。

一、歌詞、多年小學教育の經驗を有せる識者の手に成りて、兒童の心情に訴へ、程度を察し、平易にして理解し易く、而も

詩的興味を失はざるものより、漸く進みては、所謂古今の名家の作に及ぼし、以て國民感情の養成に資せんとせり。

一、曲節、多年編者研究の結果に出で、能く其音程、音域の如何を審査し、兒童發達の程度を採覈し、初は快活にして流暢なるものより、漸く優雅にして諄美なるものに進め、以て審美的感情の育成せんことを期せり。

以上掲ぐる外、詳細なる編者の用意及び音楽上併に教授上の注意に至りては、毎卷これを記述せん。

明治三十三年八月廿日

編者識す

教科 幼年唱歌初編下卷

凡例

一、本編は、尋常小學第一學年第三學期間に、教授すべき材料を配當せるものなり。而して歌曲の數八個は、毎週二時間宛教授するものとしての最多限なり。故に教授時間の事情により、これが取捨選擇は教師の任意たるべし。

一、本編の歌詞は、一般兒童にもよく了解せしめんが爲め、數字の外は凡てこれを平假名とし、出來得べき丈け大字を用ひたり。曲節は凡て兒童の唱歌し得べき音域内に記譜したるが故に、記譜の各調子にて直ちに教授するを得べし。

一、本編歌曲の強弱は、片假名の略號にてこれを表はせり。即ちヨは弱く、ツは強く、ナは中等に、シは次第に弱く、ッは次第に強く、ヨは始め強く、終り弱く、ッは始め弱く終り強く、其數部分を謠ふべきことなり強弱は、唱歌上最も大切なれば、注意せん事を要す。

教授上一般の注意

一、此學期よりは、先づ氣息呼吸法を行ふべし。其方法、第一動作は、教授者教鞭を下より上に靜かに揚ぐると同時に、兒童をして靜かに息を吸ひ込ませしめ、後ち之を下ぐると同時に吐き出さしむ。第二動作は、教鞭を急に揚ぐると同時に急に吸ひ込ませしめ、靜かに教鞭を下ぐると同時に靜かに吐き出さしむ。第三動作は、第二動作と全く正反對に之を行ふ。此際には凡て兒童を起立せしめ、兩手(拇指を後に他の四指を前にす)を左右の腰部に置かしめむ。且つ吸ふ息は凡て鼻より、吐く息は凡て口より行はしむるものとす。是れ唱歌するに先ちて肺藏の運動を自在ならしむるものなれば、室内の空氣清淨なる日には、必ず之を行はん事を要す。

二、次に發音の練習に移る。其方法第二學期に準じ、専ら五個の母音を種々の階段に配合して練習するなり。音聲の使用方法及び、口授法によりて教授する順序方法は、初編中巻に同じ。且つ此際繪畫を使用せんは、意外の興味を添ふるものなれば、教授者は該編中に挿入したる圖案を參考して、豫め一定の畫面を用意し、教授の際常に之を使用せんことを望む。

三、兒童の心情は、絶えず活動し且つ快活なり、故に歌曲の速度は概して遅緩なるよりは寧ろ急速なるを可とす。而して本編収むる所の八曲は、何れも之を遊戯に適用し得べく、尙ほ「花咲爺」「舌切雀」は此學年に適したる修身童話、「親と子」には母子間の愛情を謠ひ、「梅」には天神様を追懷せしめ、「進め」には列を正し、號令を守り、勇氣を鼓舞せしめんことを勗められたれば、是等は他の諸教科に於て、又は教授者相當の講話をなしたる後、教授せん事を要す。

適用科 幼年唱歌 初編下卷

目次

お正月	作曲者	納所辨次郎	七
花咲爺	作曲者	田村虎藏	九
た	作曲者	納所辨次郎	十一
梅	作曲者	未	詳
親	作曲者	田村虎藏	十五
舌切雀	作曲者	武林風	十七
進	作曲者	納所辨次郎	十九
	作曲者	田村虎藏	二十一



おしよーがつ

おしよーがつ

作歌 田邊友三郎

一、もんにたてたる、まつたけの、ひのみはた、ほどよくて、かぜがふく。
 うへにひらく、
 たこをあげるに、
 はごにさはらぬ、
 こそやおさうに、
 あこはともたち、
 かるたすこあく、
 たれもうれしい、

二、
 まつたけの、
 ひのみはた、
 ほどよくて、
 かぜがふく。
 おいはひの、
 うちよりて、
 ふくびきや、
 あそひごと。

七

お正月

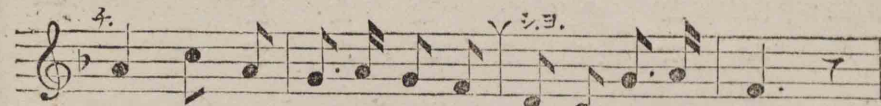
(へ調二拍子)

中等に

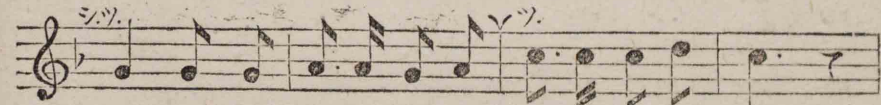
作曲 納所辨次郎



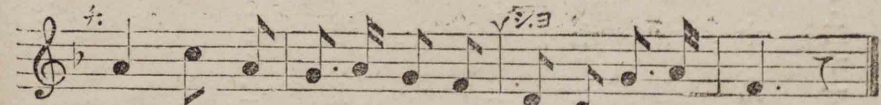
5 6 5 | 1. 2 3 3 | 5. 3 1 3 | 2. 0 |
 1. モンニタテタルマツタシノ
 2. トソヤオゾーニオイハビノ



3 5 3 | 2 3 2 1 | 6 5 2 3 | 1. 0 |
 ウヘニヒラヒラヒノミハタ
 アトハトモダチウチヨリテ

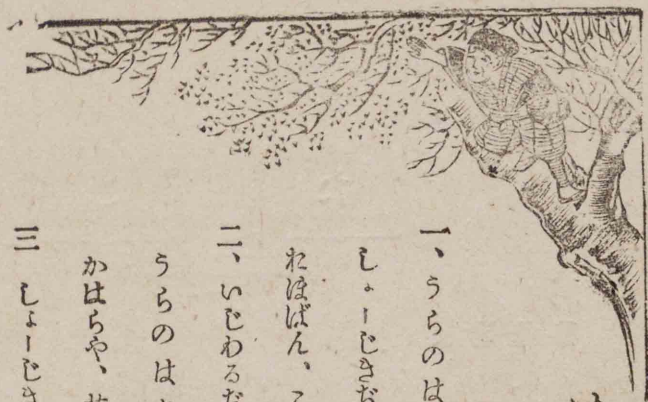


2 2 2 | 3. 3 2 3 | 5. 5 5 6 | 5. 0 |
 タコチアゲルニホドヨクテ
 カルタスゴロクフクビキヤ



3 5 3 | 2. 3 2 1 | 6. 5 2 3 | 1. 0 ||
 ハネニサハラメカセガフク
 レモウレシイアソビゴト

六



はなさかぢぢい

一、うらのはたけで、ぼちがなく、
 じょーじぢぢいさん、ほったれば、
 ねほばん、こばんが、サク〜サク〜。
 二、いじわるぢいさん、ぼちかりて、
 うらのはたけを、ほったれば、
 かはらや、せどかけ、ガラ〜ガラ〜。
 三、じょーじぢぢいさん、うすほって、
 それで、もちを、ついたられば、
 またぞろこばんが、サク〜サク〜。

四、いじわるぢいさん、うすかりて、
 それで、もちを、ついたられば、
 またぞろせどかけ、ガラ〜ガラ〜。
 五、じょーじぢぢいさん、はひまけば、
 はなはさいた、かれねだに、
 ほーびはたくさん、おくらに一ぱい。
 六、いじわるぢいさん、
 はひまけば、
 どのさまのめに、
 それがいり、
 どう〜ろーやに、
 つながれました。



九

はなさかぢぢい

(E 調 二拍子)

爽快に 作曲 田村虎藏

First staff: Musical notation (treble clef, 2/4 time, key of E major) with lyrics: ウラ ノル ハ タ ケ デ ホ チ ガ ナ ク

Second staff: Musical notation with lyrics: イシ ヲ キル デ イ サ ナ ホ チ ガ ナ ク

Third staff: Musical notation with lyrics: シヨウジジイさん、うすほって、

Fourth staff: Musical notation with lyrics: それで、もちを、ついたられば、

Fifth staff: Musical notation with lyrics: またぞろこばんが、サク〜サク〜。

Sixth staff: Musical notation with lyrics: ねほばん、こばんが、サク〜サク〜。

Seventh staff: Musical notation with lyrics: いじわるぢいさん、ぼちかりて、

Eighth staff: Musical notation with lyrics: うらのはたけを、ほったれば、

Ninth staff: Musical notation with lyrics: かはらや、せどかけ、ガラ〜ガラ〜。

Tenth staff: Musical notation with lyrics: じょーじぢぢいさん、うすほって、

Eleventh staff: Musical notation with lyrics: それで、もちを、ついたられば、

Twelfth staff: Musical notation with lyrics: またぞろせどかけ、ガラ〜ガラ〜。

Thirteenth staff: Musical notation with lyrics: じょーじぢぢいさん、はひまけば、

Fourteenth staff: Musical notation with lyrics: はなはさいた、かれねだに、

Fifteenth staff: Musical notation with lyrics: ほーびはたくさん、おくらに一ぱい。

Sixteenth staff: Musical notation with lyrics: いじわるぢいさん、

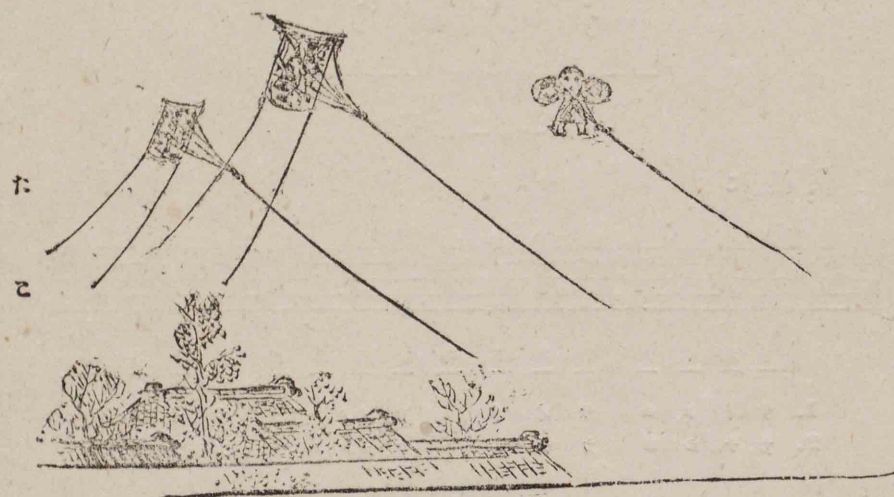
Seventeenth staff: Musical notation with lyrics: はひまけば、

Eighteenth staff: Musical notation with lyrics: どのさまのめに、

Nineteenth staff: Musical notation with lyrics: それがいり、

Twentieth staff: Musical notation with lyrics: どう〜ろーやに、

Twenty-first staff: Musical notation with lyrics: つながりました。



た
こ

一、かぜよふけく、たこくあがれ、
 あがれたこく、てんまでこどけ、
 いこがいるなら、いくらもやるぞ。
 二、そらにみえるは、からすかごびか、
 あれにまげずに、わがたこあがれ、
 ちからがなければ、かせいにいくぞ。

作歌 石原和三郎

た こ

(と調二拍子)

稍急速に 作曲 納所辨次郎

4.

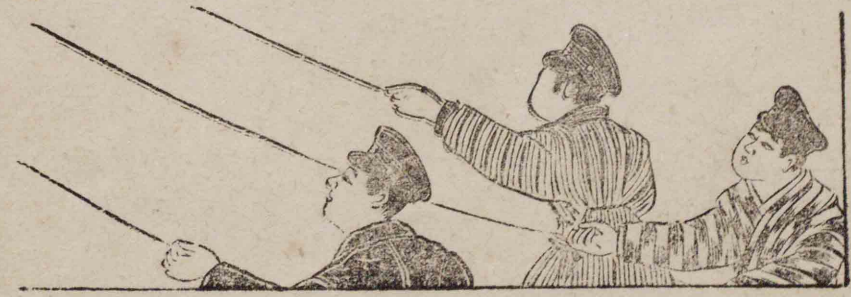
5. 5 5 | 1. 1 1. 1 | 2. 2 2. 2 | 1. 2 3 |
 1. カ セ ヨ フ ケ フ ケ タ コ タ コ ア ガ レ
 2. ソ ラ ニ ミ エ ル ハ カ ラ ス カ ト ビ カ

2.

5. 5 3 | 5. 5 3 1 | 2. 2 2. 2 | 3. 2 1 |
 ア ガ レ タ コ タ コ テ ン マ デ ト ド ケ
 ア レ ニ マ ケ ズ ニ ソ ガ タ コ ア ガ レ

5.

2. 2 2 | 3. 3 3. 3 | 5. 5 5 3 | 2. 3 1 ||
 イ ト ガ イ ル ナ ラ イ ク ラ モ ヤ ル ソ
 チ カ ラ ガ ナ ケ レ バ カ セ イ ニ イ ク ソ





う
め

一、さいたまさいた、うめのはなさいた、
 さむさねもまけず、ゆきにもおちず、
 きのはなは一つ、けさまた一つ、
 三つ四つ五つ、うめのはなさいた。
 二、かゝるよかゝる、うめのはなかゝる、
 てんじんさまの、おすきなうめが、
 あちらののべや、こちらにはに、
 うぐひすさそふ、うめのはなかゝる。

う
め
作歌 石原和三郎

う め

(に調二拍子)

快活に 作曲 未 詳



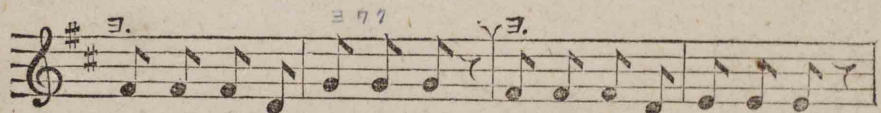
| 1̇ 5 6 5 | 3 5 5 0 | 1̇ 5 6 5 | 3 1 1 0 |

1. サ イ タ ヲ サ イ タ ウ メ ノ ハ ナ サ イ タ
 2. カ チ ル ヲ カ チ ル ウ メ ノ ハ ナ カ チ ル



| 1̇ 5 6 5 | 3 5 5 0 | 4 6 5 4 | 3 1 1 0 |

サ ム サ ニ モ マ ケ ズ ユ キ ニ モ オ ガ ズ
 テ ン シ ン サ マ ノ オ ス キ ナ ウ メ ガ



| 3 3 3 1 | 4 4 4 0 | 3 3 3 1 | 2 2 2 0 |

キ ノ フ ハ ヒ ト ツ ケ サ マ タ フ タ ツ
 ア チ ラ ノ ノ ベ ヤ コ ナ ラ ノ ニ ハ ニ



| 3 3 3 1 | 4 6 1̇ 0 | 5 6 5 4 | 3 1 1 0 |

ミ ツ ヲ ツ イ ツ ツ ウ メ ノ ハ ナ サ イ タ
 ヲ グ ヒ ス サ ソ フ ウ メ ノ ハ ナ カ チ ル

46音=注表ス



おひなさま

おひなさま

作歌 田邊友三郎

一、うへのだんには、 だいらさま、
 五にんばやしは、 なかのだん、
 わたしのすきな、 にんぎょも、
 一しよにかざりて、 ひなまつり。
 二、ひなのおどぐ、 あいらしい、
 おせんおわんも、 こりをるへ、
 わたしのすきな、 こもだちを、
 一しよにあつめて、 まゝあそび。

おひなさま

(と調二拍子)

中等に

作曲 田村虎藏

チ

シツ

シヨ

ツ

シヨ

十四

1. ウヘノダニハダイリサマ
 2. ホナノカドグアイラシイ

3. 4. 3. 2. | 1. 2. 1. 6. | 5. 1. 3. 2. | 1. 0.

ロニンバヤシハナカノダン
 オセンオワシキナニンギョモ

2. 3. 2. 2. | 2. 1. 2. 0. | 3. 3. 2. 1. | 5. 0.

ワタシノスキナニンギョモ
 ワタシノスキナトモダチ

3. 4. 3. 2. | 1. 2. 1. 6. | 5. 1. 3. 2. | 1. 0. ||

イツシヨニカザイヒナマツ
 イツシヨニアツメテママアソビ



一、むかうのやまに、ひかげうつり、
 わがこのやがて、かへらんとき、
 わがやをさして、くるはたれぞ、
 うれしやあれば、わがおもひご。
 二、まなびのわざの、まきはすぎて、
 こひしきいへに、いまぞかへる、
 わがやのもんじ、たつはたれぞ、
 うれしやあれば、わがは、うへ。

おやとこ
 作歌 田邊友三郎

おやとこ

(は調二拍子)

愛情を込めて

作曲 武林風

シツ

1. 3 5. 5 | 6. 5 i 0 1 | 1. 2 3. 5 | 2-. 0 |

1. △ カ ウ ノ ヤ マ ニ ヒ カ ゲ ウ ツ
 2. マ ナ ビ ノ ア ザ ノ ト キ ハ ス ギ テ

チ

1. 3 5. 5 | i. : 6 0 5 | 2. 4 2. : | 1-. 0 |

ア ガ コ ノ ヤ ガ テ カ ヘ ラ ン ト キ
 コ ロ シ キ イ ヘ ニ イ マ ソ カ ヘ レ

シツ

5. 5 5. 5 | 6. 6 5 0 3 | 1. 1 2. 3 | 2-. 0 |

ア ガ ヤ チ サ シ テ ク ル ハ タ レ ヲ
 ア ガ ヤ ノ モ ン ニ タ ツ ハ タ レ ヲ

シツ

1. 3 5. 5 | 6. 5 i 0 6 | 5. 3 2. 3 | 1-. 0 ||

ウ レ シ ヤ ア レ ハ ア ガ オ モ ヒ コ
 ウ レ シ ヤ ア レ ハ ア ガ ハ ハ ウ ハ

したきりすゝめ

(に調二拍子)

急速に(軍歌体)

作曲 納所辨次郎

1. 5 5 5 | 5. 3 1 3 | 2. 2 1 2 | 3. 0 |

2. 5 5 5 | 5. 6 5 3 | 2 1 2 3 | 1. 0 |

3. 2 2 2 | 3. 4 5 | 6. 5 3 6 | 5. 0 |

4. 6 7 i 6 | 5. 5 3 1 | 2 2 3 2 | 1. 0 ||

ノリノチ | リキサレ | ナスキウ | メズゲラ | タメンヤ | ルーモミ | ムヤオヨ | グドモク | イハシフ | トドロカ | テコクキ

シタスバ | タツズバ | チネメガ | キアチタ | ラテドツ | レタリネ | シルモテ | スタナチ | ズケモソ | メノシー | ナモロウ | バンクケ

イムミモ | トカヤラ | シヘゲヒ | トニノシ | イテツツ | ウタツツ | テルララ | ジスカオ | ヒブルモ | フメケケ | カノレレ | キツドド

チオタム | チーカシ | イヤラコ | ガモツソ | タヨオス | ヲロホホ | ネコクク | テビー | デナラデ | カソクタ | ケーリリ | タスケケ | リレルレ

したきりすゝめ

作 歌 田 邊 友 三 郎

一、のりをなめたる、むくいこて、二、さゝのきげんも、おもしろく、
 したをきられし、すゝめをば、すゝめをどりも、おもしろく、
 いそしこいうて、じひふかき、みやげのつゝら、かるけれど、
 ぢゝがたづねて、でかけたり、たからぞおほく、でたりける。
 二、したきりすゝめ、やどはどこ、四、それをうらやみ、よくふかき、
 たづねあてたる、たけのもん、ばゝがたづねて、ちそーうけ、
 むかへにでたる、すゝめのこ、もらひしつゝら、おもけれど、
 おやもよろこび、ちそーする。むしこをおほく、でたりけれ。

したきりすゝめ



すすめ

一、あしなみそろへて、へいしにまげず、
 すすめやすすめ、一二三四。
 二、れつをそろへて、わきめもふらず、
 すすめやすすめ、一二三四。
 三、しせいをたゞして、こゝれいまもり、
 すすめやすすめ、一二三四。
 四、をこゝも、をなごも、おこらぶまげず、
 すすめやすすめ、一二三四。

二十一

作歌 石原和三郎

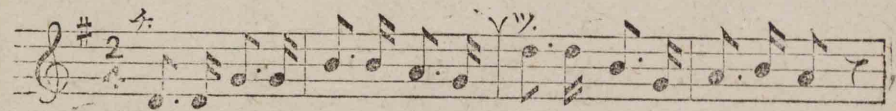
すすめ

すすめ

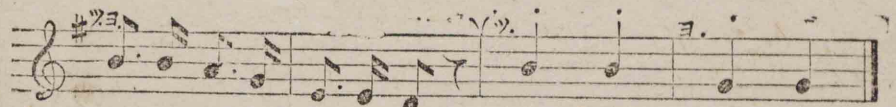
(E 調二拍子)

活潑に

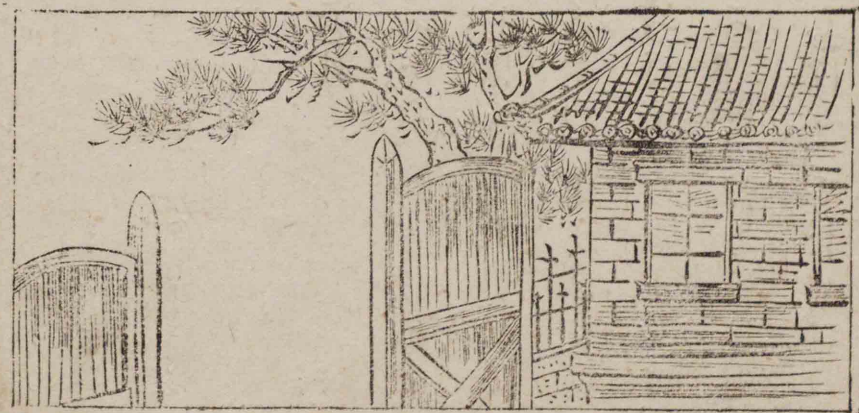
作曲 口村虎彌



5	5	1	1	3	3	2	1	5	5	3	1	2	3	2	0
1.	ア	シ	ナ	ミ	ソ	ロ	ヘ	テ	ヘ	イ	シ	ニ	マ	ケ	ズ
2.	レ	ツ	チ	ー	ソ	ロ	ヘ	テ	ヘ	イ	シ	ニ	マ	ケ	ズ
3.	シ	セ	イ	チ	タ	ダ	シ	テ	ゴ	ー	レ	イ	マ	モ	リ
4.	チ	ト	コ	モ	チ	ナ	モ	モ	オ	ト	ラ	ズ	マ	ケ	ズ



3	3	2	1	3	3	5	0	3	0	3	0	1	0	1	0
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ		一	二	三	四				
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ		一	二	三	四				
ス	ス	メ	ヤ	ス	ス	メ		一	二	三	四				



二十

明治三十四年六月廿二日
 明治三十四年六月廿三日
 明治三十五年三月廿五日
 明治三十六年七月十五日
 明治三十七年十月廿五日
 明治三十八年六月廿五日



(譯譜及謄寫ヲ許サズ)

正價金拾錢

編者 東京市麴町區下六番町二十二番地 納所辨次郎

同 田村虎藏 同市牛込區東五軒町五十四番地

同 倉田繁太郎 同市京橋區銀座三丁目二番地

同 十字屋 同市京橋區銀座三丁目二番地

同 印刷所 同市神田區雜子町三十四番地 深山一郎

印刷所 成章堂

1900. 10. 7

部
第
一
〇
〇
号

広島大学図書
0130449482

